

**【事務事業調査】**

事務事業名	緊急通報装置貸付事業費		予算科目コード	会計-款-項-目-事業 001-03-01-03-00301020
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当 サブリーダー	社会福祉 担当 吉葉 恵子	事業の分類 既存事業

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	<p>独り暮らしの高齢者や重度の身体障害者のお宅に、緊急事態が発生したときに、ボタンひとつで委託業者に通報が行き、警備員が駆けつける装置を取り付けます。 また、緊急時の対応以外にも、月1回警備員が訪問して、安否確認を行います。</p>	<p>独り暮らしの高齢者や重度の身体障害者が急病や災害等の緊急時に24時間体制で対応ができるため、安心した生活が送れます。 また、ボタンでの通報のほか、火災報知機もセットされており、音声で知らせると同時に、委託業者にも通報が行き、早期対応が図れます。</p>
実績		

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
緊急通報装置貸与件数	160件		H21年度末貸与件数 136件 H22. 9月末時点で利用者144件

**■事業費(計画)**

**【単位:千円】**

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	通信運搬費	11	福祉電話移設料 1台
2	委託料	6,250	緊急通報システム利用料 @3,100×160件×12月×1.05=6,249,600
3	扶助費	104	福祉電話使用料 基本料金+60通話分 @2,150×4台×12月=103,200
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
		6,365	

**■事業費(実績)**

**【単位:円】**

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
		0	

**■事業経費**

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	6,365		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	6,365		